

配置予定の技術者に関する調書

【太田市様式：業務委託用】

案件番号	
------	--

管 理 技 術 者		氏 名		生 年 月 日		年 月 日	
		雇 用 年 月 日		年 月 日			
		資 格 名 称					
		免 状 又 は 認 定 番 号		取 得 年 月 日		年 月 日	
	業 務 経 験 （ 類 似 業 務 ）	業 務 名					
		発 注 機 関 名					
		請 負 代 金 額	円（税込み）				
		期 間		年 月 日	か ら		年 月 日
		役 割					
		業 務 内 容					

照 査 技 術 者		氏 名		生 年 月 日		年 月 日	
		雇 用 年 月 日		年 月 日			
		資 格 名 称					
		免 状 又 は 認 定 番 号		取 得 年 月 日		年 月 日	
	業 務 経 験 （ 類 似 業 務 ）	業 務 名					
		発 注 機 関 名					
		請 負 代 金 額	円（税込み）				
		期 間		年 月 日	か ら		年 月 日
		役 割					
		業 務 内 容					

【作成上の注意事項】

- 1 この調書は、案件ごとに作成し、管理技術者及び照査技術者は、入札公告、指名通知書、仕様書又は入札説明書等に指定する技術者を記入すること。
- 2 管理技術者と照査技術者は兼ねることができません。
- 3 資格名称の欄には、業務に関し法律又は命令による免許又は技術若しくは技能の認定を受けたものを記入し、資格を証する免状、登録証等の写しを添付すること。
 （例：測量士、〇〇建築士、〇〇施工管理技士）
 なお、技術士又はRCCMの場合は、合格した技術部門及び選択科目を末尾に記入すること。
 （例：技術士（建設部門・鋼構造及びコンクリート））
- 4 「業務経験（類似業務）」欄には、直近に従事した該当案件と同種の公共業務から記入すること。
- 5 「請負代金額」「期間」欄は、請負契約締結後に変更等が生じた場合は、変更後の内容を記入すること。
- 6 技術者欄が不足する場合は、本調書を別葉で人数分作成すること。